

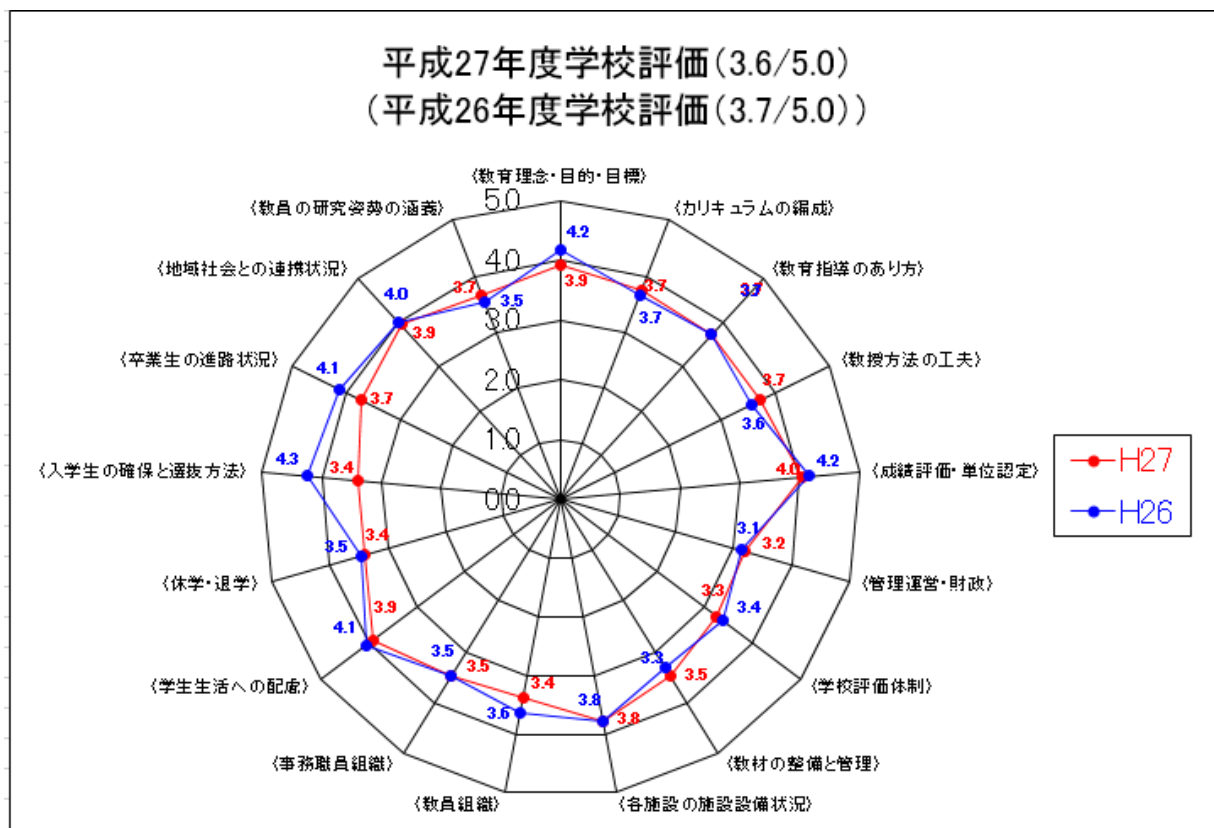
平成 27 年度 教職員の学校に対する評価

当校では、教育の質向上や安定的運営を図るために平成 24 年度に教職員による学校運営評価を初めて実施した。次の年の平成 25 年度は学校運営評価に関する研修に参加し、評価項目についてを検討した。そして、平成 26 年度からは、学校運営の改善のためにホームページにこの結果を公表して参ります。

評価の実際

評価方法：11 分野 17 項目について、5「よい」、4「ややよい」、3「普通」、2「やや不十分」、1「不十分」で採点。

- ①平成 27 年度の全体評価は、5 点満点で 3.6 点であった。（平成 26 年度より 0.1 ポイント減）
- ②17 項目全て 3 以上の評価結果となった。
- ③4 点以上の比較的高いポイントを得た項目は、「成績評価・単位認定」の項目のみであり、H26 年度の 6 項目を大きく下回る結果となった。特に、「入学生の確保と選抜方法」では入学定員が充足せず 0.9 ポイントの減となった。今年度は、定員充足を必達とし、全体ポイントの引き上げができるように活動していきたい。



平成 27 年度 講師から「学生の授業態度」に対する評価

1. 現 2 年生が 1 年生の時の「学生の授業態度」に対する講師からの評価を、表 1・図 1 に示す。また以下の意見が得られた。

表 1 1 年生に対する評価(n=16)

	当てはまる	どちらとも いえない	当てはまら ない
1. 学生はよく学習をしている	4	12	0
2. 学生は授業中に居眠り・私語をしていない	3	12	1
3. 学生は授業に積極的に参加していた	10	6	0
4. 試験結果は期待していた通りである	4	9	1
5. 学生の講師への態度は礼に適切	15	1	0

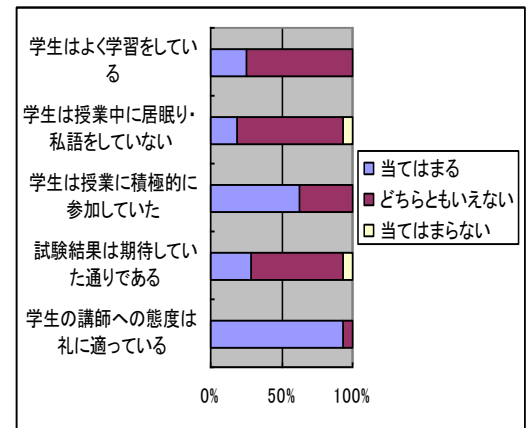


図 1 1 年に対する評価(n=16)

2. 現 3 年生が 2 年生のときの「学生の授業態度」に対する講師からの評価を、表 2・図 2 に示す。また以下の意見が得られた。

表 3 2 年生に対する評価(n=16)

	当てはまる	どちらとも いえない	当てはまら ない
1. 学生はよく学習をしている	7	8	1
2. 学生は授業中に居眠り・私語をしていない	5	9	2
3. 学生は授業に積極的に参加していた	4	11	1
4. 試験結果は期待していた通りである	6	8	2
5. 学生の講師への態度は礼に適切	12	4	0

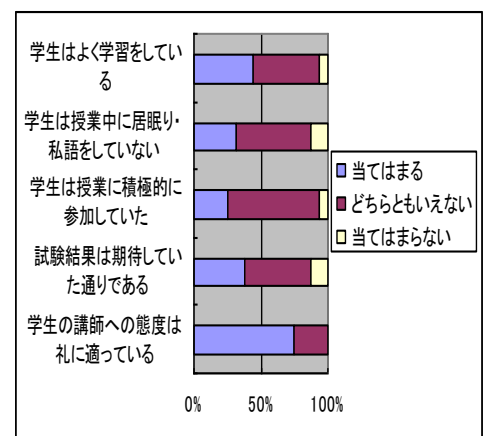


図 2 2 年生に対する評価(n=16)

<おわりに>

講師の「学生の学習態度」についての評価は、「学生の講師への態度は礼に適切」以外の項目は、当てはまるが半数以下でした。講師は、学生が授業に積極的でないと思っており、授業のやりにくさを感じているようです。このような状況ではありますが、学習習慣をつけてもらい、学習の楽しさを身をもって体験できるように指導していきたいと考えております。

平成 27 年度 学生の学校に対する評価

1. 現 2 年生が 1 年生の時に実施した「学校の学生支援」に対する評価を、表 1 に示す。また以下の意見が得られた。

表 1 1 年生の「学校の学生支援」に対する評価

1)教育に必要な設備、教材が整っている	2)休憩・講流スペースが設けられている	3)学習を継続できる経済的支援体制が整えられている	4)悩みを相談する体制が整えられている	5)課外活動の支援体制が整備されている	6)国試対策がなされている	7)学生指導において学生の意見が配慮されている
2.56	2.59	2.54	2.24	2.05	2.43	1.91

2. 現 3 年生が 2 年生の時に実施した「学校の学生支援」に対する評価を、表 2 に示す。また以下の意見が得られた。

表 2 2 年生の「学校の学生支援」に対する評価

1)教育に必要な設備、教材が整っている	2)休憩・講流スペースが設けられている	3)学習を継続できる経済的支援体制が整えられている	4)悩みを相談する体制が整えられている	5)課外活動の支援体制が整備されている	6)国試対策がなされている	7)学生指導において学生の意見が配慮されている
2.55	2.69	2.63	2.44	2.27	2.58	2.05

<おわりに> 学生からの「学校の学生支援」に対する評価は、「学生の意見が配慮されている」が低く、さらに学生への対応等に工夫をしなければならないことを実感いたしました。さらに、いろいろなご意見を頂きましたので、少しでも学習しやすいような環境を整えてまいりたいと思っています。